おおさき福祉のページ vol.45

編集製作／社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町二丁目5－1
大崎市古川保健福祉プラザ(fプラザ)内
TEL 0229(21)0550　FAX 0229(24)1158
製作協力／株式会社大崎タイムス社

東日本大震災

「東日本大震災」の被害に遭われました皆様方に心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

石巻市災害支援派遣職員現地リポート

大崎市社協では、未曾有の大災害による被害規模の甚大な石巻市社会福祉協議会（以下、石巻市社協）への協力支援をするため、派遣チームを3班編成し、石巻市災害ボランティアセンター（以下、災害VC）の運営を支援しており、現在も継続しています。

石巻市社協では、津波により沿岸部に面していた支所などの建物を失い、また職員やその家族、各種サービス利用者の方々が死亡、または現在も行方不明であるという途方もない被害を被りました。

当然、石巻市社協本部も壊滅的な被害状況であったことから、石巻専修大学キャンパスを開放していただき、連日 約2,000名を超えるボランティア関係者のテントサイトや物資倉庫、500台収容の駐車スペースを備えた、日本最大規模のVCが設置されています。

開設当初はライフラインや通信網、トイレも無い状態で、非常に苦慮した面も多かったが、現在ではボランティア活動がし易い環境となっています。

石巻市災害VCでは、従来の個人ボランティア対応のみならず、自衛隊やNGO、NPO団体などとの連携を図りながら、より大きな復興支援ボランティアの仕組みづくりを行っております。

これらによって、かつてない規模のボランティア組織が運営され、北は北海道、南は沖縄から多くの方が駆けつけ、全国でも突出した人数のボランティアを受け入れています。

平成23年7月10日
現在状況
ボランティア派遣（活動）数
7,394件
79,204名

主なボランティア活動として、瓦礫の撤去や家屋の片付け、泥出し作業、写真や大切な思い出の品を修復する作業等を行っています。こういった活動への市民要望が多い状況ではあるものの、家屋の損壊状況から立入りが出来なかったり、人力による作業では解決できないケースも多く、ボランティアが立入れない地域や、冠水のため活動が限定的になっている地域も多く、復旧が思い通り進んでいないのが現状です。

7月より「災害復興支援対策課」を新設し、避難所から仮設住宅等への引っ越し・生活支援や市民の手による復興へ向けた活動の支援など、復旧支援から復興支援へ向けたボランティア活動を推進していく方向性となっております。

今後も、被災者の皆さんが通常の生活にもどるための生活再建と地域復興が進むよう、地域力を活かした復興支援活動に努めていきたいと思います。

平成23年7月　記

船と泥が入り込み、建物は瓦解。在りし日の活気は見る影もなく無惨に変わり果てた中心商店街
＝3月19日、石巻市中央《大崎タイムス撮影》

松山　心も身体もリフレッシュ

7月21日㈭、65歳以上のひとり暮らしの方々を対象に、「コスモス会」移動研修会が行われました。今回初めて、鳴子温泉地域の中山平温泉にて、昼食と温泉をゆっくり楽しんできました。帰りには、鳴子峡をバックに記念撮影をし、池月道の駅（岩出山地域）で地元特産のおみやげを両手いっぱいに抱え、楽しい一時を過ごし、心も身体もリフレッシュできました。

三本木　第46回母の日大会&福祉セミナー

7月18日（月・祝）、三本木保健福祉センター「ふれあいホール」において、110名参加のもと、模範家庭のお母さんを表彰し、地域福祉の向上と明るい社会環境づくりを進めるため、母の日大会が盛大に開催されました。

今年の模範家庭のお母さんには、鎌田あさよさん（蟻ヶ袋地区）が選ばれ、受賞されました。その後、福祉セミナーとして、古川消防署三本木出張所 氏家 栄悦 氏より、震災に関する講話をいただきました。

鹿島台　和楽路　防災訓練

6月30日㈭「グループホーム和楽路」において、地震に伴う火災発生を想定した防災訓練が行われました。鹿島台消防分署の職員による指導の下、地域の皆様にも参加をいただき有事に備え、参加者一丸となって取り組みました。東日本大震災のような大きな地震の際は、通報などの連絡手段が遮断されてしまう事などを踏まえ、どのような行動をとるべきかなど再確認しました。

岩出山　平成23年度 あったか村フラワーロード植栽事業

7月16日㈯、当支所が所在する岩出山地域の“あったか村”沿道にあるフラワーロードに、あったか村内に拠点を置く施設間職員や関係機関職員、そして、近隣親交会等を中心とした地域住民等、総勢約90名が参加し、マリーゴールド1,800本の植栽を通して交流しました。

この事業は、施設間・地域間の連携を深めることを目的に毎年開催され、岩出山地域の福祉基盤の強固さを象徴するかのように“あったか村”を美しく彩りながら、通る人々の目を楽しませています。

田尻　ボランティアスクール

ボランティアに関心のある方、参加しませんか？

ボランティアに興味のある方、ボランティアスクールに参加して、新しい自分を見つけてみませんか？
多くの方のご参加をお待ちしています。

1回目／日時：8月 5日㈮　午前10時～正午　内容：開講式
擬似体験をして高齢者や障がい者の状況を理解しましょう
2回目／日時：8月10日㈬　午前10時～正午　内容：講義「障がいとは…」
手話を覚えよう
3回目／日時：8月23日㈫　午前10時～正午　内容：実際にボランティアを体験しよう「学習したことを実践してみよう。」　閉講式
※会場は田尻老人福祉センター（3回全て）

●**定 員**：30名（先着順になります。）
●**申込締切**：7月27日㈬まで
3回のプログラムをすべて受講された方には、修了証書を交付いたします。
●**お申込み・お問合せ**／田尻支所 TEL 39-1236

敬風園　夏まつり

●日時／平成23年8月7日㈰午後5時30分～7時45分※雨天中止 小雨決行
●場所／当園玄関前ロータリー　●内容／鹿島台太鼓・盆踊り・鹿島台へそ踊り・大崎音頭〔アトラクションゲスト田村田吾作（歌謡漫談）・平たか子（地元民謡歌手）〕　●出店／金魚すくい・ヨーヨー・わた菓子・ポップコーン・かき氷・焼き鳥・焼きそば その他いろいろと出ます。
※最後は花火師自慢の豪華花火です。

みなさ~ん!!ぜひ「敬風園 夏まつり」に集まっていただき、いろんなことがあったこの数ヶ月、悲しかったこと、苦しかったこと、辛かったこと、全てを忘れ一緒に楽しみましょう。
●**お問合せ**／特別養護老人ホーム 敬風園 TEL 56-9400

平成23年度 ホームヘルパー2級課程養成研修受講生募集

●**日　　程（講義・実技）**：
平成23年　9月1日㈭・3日㈯・10日㈯・15日㈭・17日㈯・19日㈪㈷・23日㈮㈷・29日㈭
10月1日㈯・6日㈭・8日㈯・10日㈪㈷・15日㈯・29日㈯・31日(月)
11月5日(土)・12日(土)
（日程変更の場合あり）　全17回
〈実習〉平成23年11月～12月の期間の4日間（後ほど調整の上決定）
※講義ごとにレポート提出が必要となります。
全課程を修了した方に修了証書を交付いたします。
●**実施場所**：
（講義・実技）
・大崎市古川保健福祉プラザ2階
（実習）
・当社協デイサービスセンター
・短期入所生活介護施設　楽々楽館
・特別養護老人ホーム 敬風園
●**対 象 者**：原則として大崎市民で、全課程を受講できる方（補習は行いません。）
●**定　　員**：40名
●**受 講 料**：60,000円
（テキスト代込 開講前の振込となります。）
●**申込受付**：平成23年8月1日㈪～8月12日㈮まで
電話にて受付、受講決定者には連絡文書を送付いたします。
▶詳しいお問い合わせ・お申込みは
大崎市社会福祉協議会 職員厚生課
大崎市古川三日町2丁目5－1
（大崎市古川保健福祉プラザ3階）
☎ 21－0550

平成23年度 おおさき福祉の心コンクール 作品募集

大崎市社会福祉協議会では、「思いやり」「支えあい」「助けあい」の福祉の心を育む一環として、日頃から取り組んでいる福祉活動やボランティア活動、家族とのふれあいから感じたことや思っていることなど、特に今回は東日本大震災により家庭や地域内での助けあいなどをテーマに、作文や標語、ポスター、書道に表してみませんか？
みなさんの応募をお待ちしています。

◇応募資格　大崎市内の小学生、中学生
◇募集作品　【作文の部】市販の400字詰め原稿用紙2枚から3枚程度
【ポスターの部】四つ切り画用紙
【標語の部】A4規定用紙の縦1/2サイズ
【書道の部】書道用半紙 ※学年により題が異なります。

◇応募作品　未発表作品で各部門一人1点
◇締切り／応募先
平成23年9月9日㈮まで各在学校を経由し、当社会福祉協議会 各支所へ提出
◇発表／表彰
入賞者には賞状と副賞、応募者全員には参加賞を贈呈します。

※その他詳しいことは、社会福祉協議会または学校へお問い合わせください。
・大崎市社会福祉協議会 地域事業課 地域福祉係 TEL 21-0550
・大崎市社会福祉協議会 各支所

平成23年度共同募金配分金（24年度事業）申請のご案内

赤い羽根共同募金

【配分事業内容】
①災害支援事業
②安心生活支援事業（ひとり暮らし高齢者等への見守り等の支援）
③安全生活支援事業（町内会防災備品整備等事業）
④赤い羽根チャイルド大使育成事業
⑤子育て支援事業
⑥社会福祉施設に対する配分
⑦社会福祉団体に対する配分
⑧難病救援活動支援事業
⑨児童養護施設自立支援事業

【申請方法】
上記配分事業について、所定の用紙に必要事項をご記入の上、最寄りの当市共同募金委員会 各支所へご提出下さい。
各支所にて受付後、宮城県共同募金会へ書類送付いたします。
※申請用紙については、各支所までお問い合わせ下さい。
（宮城県共同募金会ホームページからもダウンロードできます。）

【申請期限】
平成23年8月19日(金)まで

【お問合せ/申請受付先】
・大崎市共同募金委員会 古川支所　TEL 23-7401
・大崎市共同募金委員会 松山支所　TEL 55-4546
・大崎市共同募金委員会 三本木支所　TEL 52-2929
・大崎市共同募金委員会 鹿島台支所　TEL 56-9413
・大崎市共同募金委員会 岩出山支所　TEL 72-5050
・大崎市共同募金委員会 鳴子支所　TEL 83-2870
・大崎市共同募金委員会 田尻支所　TEL 39-1236

社会福祉寄附者ご芳名

あたたかい善意、ありがとうございました。

平成23年6月16日～7月14日受付分

◆寄附金（敬称略）

◎**古川支所**
・㈱大崎タイムス社（古川精神障害者通所小規模作業所「ひだまり」指定寄附）　二〇、〇〇〇円
同（あしたの広場指定寄附）　二〇、〇〇〇円
同（ふれあい広場指定寄附）　二〇、〇〇〇円
◎**鳴子支所**
・遊佐　千代志　三〇、〇〇〇円

◆物品寄附（敬称略）

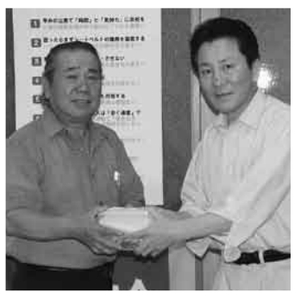
◎**古川支所**
・弁護士法人アディーレ法律事務所……車イス3台
・大崎市民生委員・児童委員協議会第二ブロック（高倉、志田・西古川、東大崎地区）……タオル30枚
・大崎市社協古川支所　東大崎支部代表 支部長　門脇　慶子……タオル27枚
・古川西民生委員・児童委員協議会代表　千葉　美千子……タオル100枚
・及川　久志……タオル30枚、歯ブラシセット30本
・庄司　美和子……石鹸100ケ
・匿　名……介護用品1袋
・匿　名……車イス1台
◎**松山支所**
・駅前二区自主防災組織一同……米50kg
◎**鹿島台支所**
・匿　名……介護用品171点
・弁護士法人アディーレ法律事務所……車イス5台
◎**鳴子支所**
・弁護士法人アディーレ法律事務所……車イス4台
・㈱ハートウェル仙台店……介護用品7箱
◎**田尻支所**
・匿　名……お米30kg
・柳原　まさ子……タオル115枚、ポケットティッシュ・ケース各150ケ

弁護士法人
アディーレ法律事務所　様

東日本大震災義援金寄附者ご芳名

平成23年6月16日～7月14日受付分

【義援金】（敬称略）
◎**鳴子支所**
・スナック金魚　大江　征一　二三、八〇二円
◎**田尻支所**
・大阪府田尻町チャリティーカラオケ実行委員会　五〇、〇〇〇円



スナック金魚
大江　征一　様

東日本大震災義援金寄附者ご芳名

大崎市共同募金委員会
平成23年6月16日～7月14日受付分
皆様からお寄せいただいた義援金は、宮城県共同募金会を通じて被災地に送られ、復興支援のために役立てられます。
温かい善意に心より感謝申し上げます。

【義援金】（敬称略）
◎**古川支所**
・古川東町カトリック保育園　四三、〇〇〇円
◎**三本木支所**
・三本木ダンス愛好会　一一〇、〇〇〇円
◎**岩出山支所**
・匿　名　八〇五円

わたしたちは福祉活動を応援しています

地球に優しい環境づくり
オフィスのトータルプランナー
有限会社マサミコーポレーション
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代一丁目6-5
TEL(022)283-3138
FAX(022)283-3139

IKKO
モービル石油㈲特約店
Mobil 株式会社鹿野商店
宮城県大崎市三本木字北町38番地
TEL(0229)52-2341㈹　FAX 52-2273
バイパス給油所　TEL(0229)52-2239
古川　給油所　TEL(0229)22-0924

確かな安全をお届けします。
信頼の技術 OKI 防災システム
東北浅野防災設備株式会社
本　社　〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町二丁目24番2号 TEL(022)236-1473㈹ FAX(022)236-1474
山形支店　〒990-0823 山形市下条町二丁目19番7号 TEL(023)646-4172㈹ FAX(023)646-4173
福島営業所　〒960-8001 福島市天神町2番12号 TEL(024)525-3580㈹ FAX(024)525-3581

大崎地区古川自動車協会
東北自動車共済協同組合
住所　大崎市古川沢田字新原際67
（宮城県自動車整備振興会敷地内）
電話番号　0229-29-9018
FAX番号　0229-29-9019

広告掲載いたします。
「おおさき福祉のページ」では、有料広告の掲載をいたします。事業主の皆様の事業PRの媒体として、是非ご活用ください。なお、広告における収入は、広報紙のより一層の充実に活用させていただきます。
【お問い合わせ】
社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
総務企画課　TEL 0229－21－0550
FAX 0229－24－1158